

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年10月11日(2024.10.11)

【公開番号】特開2023-70786(P2023-70786A)

【公開日】令和5年5月22日(2023.5.22)

【年通号数】公開公報(特許)2023-093

【出願番号】特願2021-183111(P2021-183111)

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/10 (2006.01)

10

【F I】

A 6 1 B 3/10 100

【手続補正書】

【提出日】令和6年10月3日(2024.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検眼の画像を処理する眼科画像処理装置であって、

前記眼科画像処理装置の制御部は、

被検眼の正面画像を取得する第1取得ステップと、

被検眼上の1又は複数の取得位置においてOCT光学系を介して撮影された被検眼の断層画像を取得する第2取得ステップと、

取得位置毎の前記断層画像の撮影の良否に関する情報として良否情報を取得する第3取得ステップと、

前記正面画像と、前記断層画像の取得位置を前記正面画像上において示す取得位置グラフィックと、をモニタ上に表示し、更に、前記良否情報を、取得位置毎の前記取得位置グラフィックと位置的に対応付けて視覚的に表現する、表示制御ステップと、
を実行する眼科画像処理装置。

30

【請求項2】

前記第2取得ステップでは、被検眼上の取得位置が互いに異なる複数の断層画像を取得し、

前記表示制御ステップでは、取得位置毎の前記取得位置グラフィックと対応付けて、複数の断層画像のうち何れかを選択断層画像として表示する請求項1記載の眼科画像処理装置。

【請求項3】

前記制御部は、

前記良否情報が前記正面画像上に表示された状態で、前記断層画像について再撮影を実行するための信号を、検者が入力するための入力ステップと、

前記信号が入力された場合に、前記取得位置グラフィックで示された被検眼上の位置について、前記OCT光学系を介して、再度断層画像を撮影して取得する再撮影ステップと、
を実行する請求項2に記載の眼科画像処理装置。

40

【請求項4】

前記制御部は、前記表示制御ステップにおいて、前記取得位置グラフィックによって、前記断層画像の取得位置を前記正面画像上において示すとともに、前記取得位置グラフィックを前記良否情報に応じた態様に変化させることで、前記良否情報を視覚的に表現する

50

、請求項 1 から 3 のいずれかに記載の眼科画像処理装置。

【請求項 5】

前記第 3 取得ステップでは、前記良否情報として、前記断層画像の画質に関する情報を取得する、請求項 1 から 4 のいずれかの眼科画像処理装置。

【請求項 6】

眼科画像処理プログラムであって、

眼科画像処理装置のプロセッサにおいて実行されることで、

被検眼の正面画像を取得する第 1 取得ステップと、

被検眼上の 1 又は複数の取得位置において OCT 光学系を介して撮影された被検眼の断層画像を取得する第 2 取得ステップと、

取得位置毎の前記断層画像の撮影の良否に関する情報として良否情報を取得する第 3 取得ステップと、

前記正面画像と、前記断層画像の取得位置を前記正面画像上において示す取得位置グラフィックと、をモニタ上に表示し、更に、前記良否情報を、取得位置毎の前記取得位置グラフィックと位置的に対応付けて視覚的に表現する、表示制御ステップと、

を眼科画像処理装置に実行させる、眼科画像処理プログラム。

10

20

30

40

50